

花巻市の子どもたちが、学びを人生や社会に生かす資質を身に付けられるように、家庭、地域、学校が一体となって取り組みましょう

項目 発達段階	小学校1・2年生	小学校3・4年生	小学校5・6年生	中学生	高校生	
●安全性● 自他の命を守る力	【子育ての目標】 生命の尊さを教え、安全に生きる術を養うことにより、自他の命を守る力を育みましょう					
	<input type="checkbox"/> 信号を守る <input type="checkbox"/> 横断歩道を渡る	<input type="checkbox"/> 左右確認と後方確認をする <input type="checkbox"/> 自転車の乗り方の決まりを守る		<input type="checkbox"/> 相手の立場も考えて、交通ルールやマナーを守る <input type="checkbox"/> 身の回りに潜む危険を予測して、自分の命は自分で守る		
	<input type="checkbox"/> 道路への急な飛び出し、道路のななめ横断は止め、交通安全に気を付ける					
●自律性● がまん 善悪を判断し我慢する力	【子育ての目標】 集団の規律や規則を守り、集団の一員としての言動を育むことにより、自ら善悪を判断できる力を育みましょう					
	<input type="checkbox"/> 家の人に進んで元気にあいさつする <input type="checkbox"/> 夜9時に寝る	<input type="checkbox"/> 近所の人に進んで元気にあいさつする <input type="checkbox"/> 夜9時半に寝る	<input type="checkbox"/> 地域の人に進んで元気にあいさつする <input type="checkbox"/> 夜10時に寝る	<input type="checkbox"/> 相手、時、場に応じてあいさつし、友達や他人の気持ちを考えて受け答えをする <input type="checkbox"/> 自分で考えて睡眠時間を確保し、健康管理に気を配る		
	<input type="checkbox"/> 早寝、早起き、朝ごはんの生活リズムをつくる <input type="checkbox"/> 夜9時以降はネット、ゲームをしない	<input type="checkbox"/> 相手を傷つける言葉や乱暴な言葉は使わない <input type="checkbox"/> 家庭でネット、ゲームのルールを決める	<input type="checkbox"/> 清潔を心がけ身だしなみを整える <input type="checkbox"/> ルールを守れなかったときの約束も決める			
●自主性● がんば 粘り強く頑張る力	【子育ての目標】 成功を認め失敗を励まし、粘り強く取り組み達成感を味わう経験を積み重ねることにより、自己有用感や自己有能感を育みましょう					
	<input type="checkbox"/> 朝は自分で起き身支度する <input type="checkbox"/> 簡単な家のお手伝いをする	<input type="checkbox"/> 寝る前に明日の準備をする <input type="checkbox"/> 責任を持ち家のお手伝いをする	<input type="checkbox"/> 自分のものは自分で用意する <input type="checkbox"/> 進んで家のお手伝いをする	<input type="checkbox"/> 自分のことは自分で自己管理する <input type="checkbox"/> 自分で考えて家の役割を行う		
●社会性● コミュニケーションの力	【子育ての目標】 積極的に地域の活動に参加し、地域の仲間との関係で秩序を学ぶことにより、地域の仲間と共に生きる力を育みましょう					
	<input type="checkbox"/> 使った物は後片付けする <input type="checkbox"/> 友達を作って仲良く遊ぶ	<input type="checkbox"/> 公共のルールとマナーを守る <input type="checkbox"/> 友達と譲り合って仲良く遊ぶ	<input type="checkbox"/> 子供会や地域の活動に参加する <input type="checkbox"/> 仲間と助け合って行動する	<input type="checkbox"/> 地域の活動や行事で役割を果たす <input type="checkbox"/> 自分や仲間のよさを生かす言動をする		
●勤勉性● 学びに立ち向かう力	【子育ての目標】 家庭学習の習慣を定着させ、発達段階に応じて自らの学習を調整する意識を高めることにより、学びに立ち向かう力を育みましょう					
	<input type="checkbox"/> 学年×10分以上家庭学習する(1年10分、2年20分) <input type="checkbox"/> 宿題は必ずする <input type="checkbox"/> 国語と算数は必ずする	<input type="checkbox"/> 学年×10分+5分以上家庭学習する(3年35分、4年45分) <input type="checkbox"/> 自主学習にも取り組む <input type="checkbox"/> 国語と算数は必ずする	<input type="checkbox"/> 学年×10分+10分以上家庭学習する(5年60分、6年70分) <input type="checkbox"/> 苦手な教科にも力を入れる <input type="checkbox"/> 国語と算数は必ずする	<input type="checkbox"/> 平日2時間以上勉強する <input type="checkbox"/> 休日は平日より1時間以上多く勉強する <input type="checkbox"/> 数学と英語は必ずする	<input type="checkbox"/> 平日3時間以上勉強する <input type="checkbox"/> 休日は平日より1時間以上多く勉強する <input type="checkbox"/> 力を入れる教科を考える	

※ 花巻市教育委員会は、平成29年度に花巻市PTA連合会や花巻市教育振興協議会等の教育関連団体のご理解ご協力をいただき、家庭教育の土台を示す「花巻市家庭教育スタンダード」を作成しました。各中学校区では、平成30年度に「花巻市家庭教育スタンダード」の基本的な考え方やそれぞれの地区の実情を踏まえて「〇〇地区家庭教育スタンダード」「〇〇地区家庭生活・家庭学習の手引き」を作成し、子育て世帯に配布して学校、家庭、地域が一体となって子どもの健全育成に努めています。令和2年度以降も学習指導要領改定等に伴う語句や表現の一部を見直しつつ継続していますので、学校、家庭、地域が一体となって進める「花巻市コミュニティ・スクール」等の取組にもご活用願います。併せて、岩手、花巻の長年の課題である数学、英語の学力向上のため、中学生は家庭学習で「花巻市数学・英語Gアップシート」を活用するようお願いします。

子育ての土台

幼少期からの非認知能力（我慢・頑張り・コミュニケーションなど）の育成は子どもの人間形成に大切!

【気になるデータ】

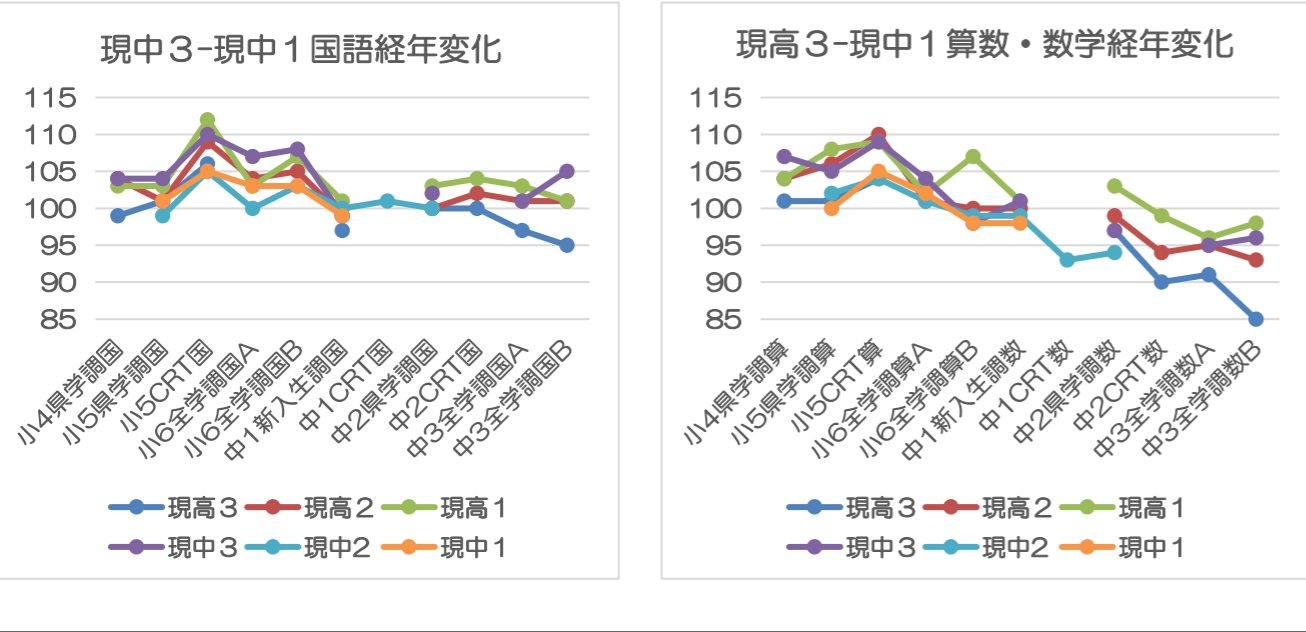
「平日にどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで電話やメール、インターネットをしますか」

調査学年	小学校5年生				中学校2年生				
	調査年度	30年度	元年度	2年度	3年度	30年度	元年度	2年度	3年度
3時間以上		7%	6%	21%	19%	11%	23%	23%	27%
1時間未満		78%	77%	36%	40%	54%	25%	26%	21%

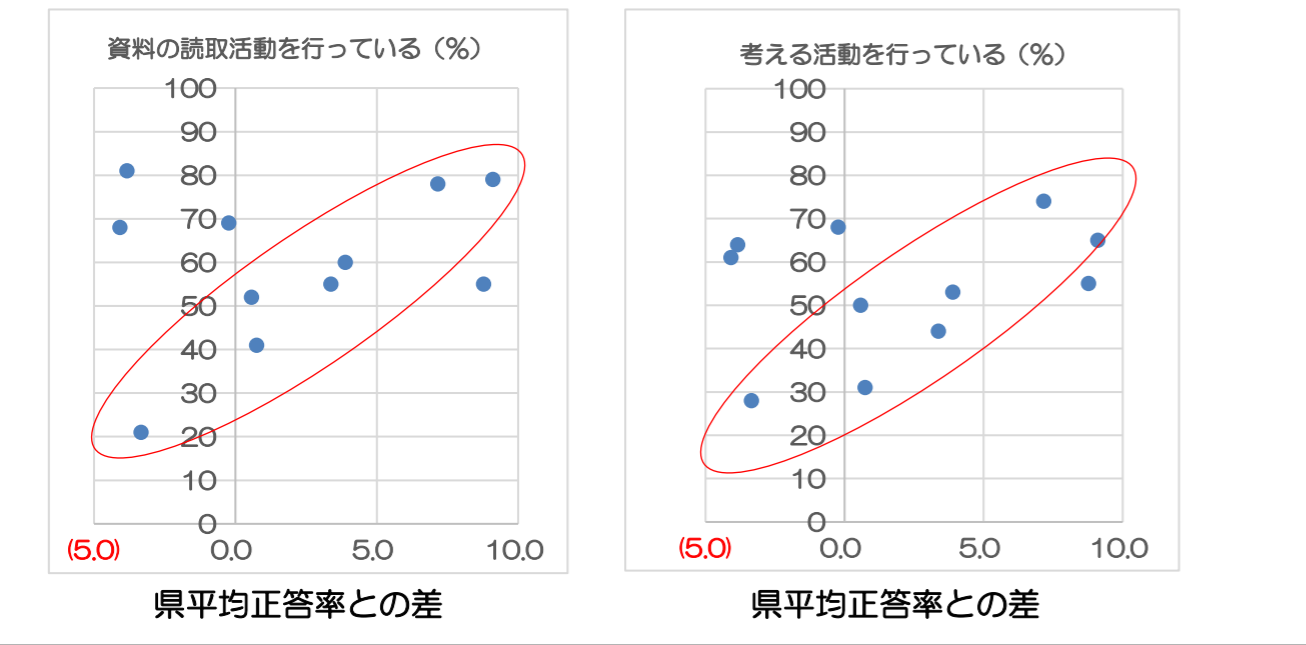
中学校は令和元年度から、小学校は令和2年度から急激に情報機器の使用時間が増加しています。専門医の知見によると、スマホなどのIT機器やゲームの長時間利用により、より良い行動の選択などを司る前頭葉の機能が低下するという指摘があり、増加傾向にある小中学生のゲーム依存や近年の小学校段階の学級崩壊との因果関係を心配しています。学校、家庭、地域はこれまで以上に子どもの生活・学習環境を意識して幼少期から発達段階に応じて対策を講じていただくようお願いします。

【参考資料】 令和元年度以降の学力向上策の根拠になっている平成30年度以前の主な学力関係データ

【(1) 具体】 児童生徒の学力は学年や教科により大きな差 一番の原因は学習環境！



【(2) 具体】 中学校社会科の学習者主体の授業と学力の関係 「分かる」より相関!



【(3) 具体】 家庭学習時間に差があると思われる数学、英語 他教科より学力差が顕在化!?

2時間以上家庭学習する生徒が多い全国の中学生は数学と英語の学習に多くの時間を費やし、

国語	社会	数学	理科	英語
----	----	----	----	----

1時間しか家庭学習しない生徒が多い花巻の中学生は数学と英語にかかる時間が特に少なく、

国語	社会	数学	理科	英語
----	----	----	----	----

結果的に、国語、社会、理科に比べて数学、英語の学力差が顕在化しているのではないかと?

表1 学級の状態と学力の関連

学校	国語	算数	崩壊
A小	76	79	小3
B小	82	84	小4
C小	93	92	小5
D小	97	93	小6
E小	102	104	安定

子どもの当たり前や習慣を改善して、学力の向上や生きる力の育成の取組をしてみませんか!

表2 設問別正答率のランダムな学校間差

学校 設問	県 正答率	設問別正答率の県との差			
		花巻市	A校	B校	C校
設問①	80.9	1.3	11.8	2.1	18.1
設問②	76.0	0.1	19.8	-26.0	4.0
設問③	56.6	-2.6	-15.5	18.4	-18.6
設問④	79.5	1.1	6.4	5.5	20.5

表3 全国学調設問別正答率で全国を上回る設問割合 (%)

年度 教科	小学校			年度 教科	中学校		
	H28	H29	H30		H28	H29	H30
国語A	67	87	83	国語A	70	84	81
国語B	70	67	75	国語B	67	67	67
算数A	63	67	57	数学A	19	31	25
算数B	46	36	67	数学B	20	47	36
理科	-	-	63	理科	-	-	52

表4 市内11中学校の学力と家庭学習の関連 (%)

項目	中学校	A中	B中	C中	D中
全国学調正答率	国語A	79.1	79.2	75.6	76.0
	数学A	71.9	60.6	61.2	57.6
家庭学習時間	1時間以上	83.8	68.1	83.8	51.2
	2時間以上	35.4	27.7	31.3	14.5
家庭学習内容	予習	54.8	40.4	27.6	22.0
	復習	85.4	93.6	83.8	50.0

【(1) 具体】に関わり、表1は新入生調査の学力と学級の状態の関連を表しています。学級を落ち着いた状態に維持することは学力向上策の土台です。小学校段階の学力を高く維持する取組として、集中して学習できる学級環境の維持・改善が重要です。

【(2) 具体】に関わり、表2は設問別正答率のランダムな学校間差の一例です。すべての学校、すべての教員は、校種、学年、教科を問わず、指導で効果を上げている学習内容とそうではない学習内容を併せ持っています。学力関係調査結果を生かして、教師主導から学習者主体、「教える」と「育てる」のバランスがとれた授業改善が重要です。

表3の30年度の全国学調における設問別正答率が全国を上回る設問の割合をみると、小学校はすべてで上回り、中学校は国語A、国語B、理科で上回る設問が多くなっていますが、数学Aと数学Bで下回る設問が多く、数学の課題は全領域にわたるとみさせます。

【(3) 具体】に関わり、表4は市内11中学校の過去の全国学調の結果と家庭学習に係る生徒質問紙調査の結果です。数学Aの平均正答率が飛び抜けて高いA中学校は、普段2時間以上家庭学習する生徒の割合が全国並みに高く、予習に力を入れている様子が伺われます。D中は、A、B、C中を除く8校の平均値ですが、数学の学力向上のためには家庭学習の充実が必要であることを示すデータです。また、英語の学力を全国と比較した調査は多くありませんが、県学調で厳しい結果が出ている英語も、数学と同様に全国との比較で厳しい状況が予測されます。

これらのことから、中学校段階からの抜本的な学力向上対策としては、学力向上策の重点に示す数学と英語の家庭学習を充実する取組、例えば、小学校段階からの量と質が吟味された組織的・計画的な家庭学習の確立、中学校段階からの数学や英語を中心とする習熟、反復学習を教育課程に位置付けたり、家庭学習の時間と内容を改善したりする取組に力を入れる必要があります。